

暴走する権力と民主主義

～第9回千葉県地方自治研究集会～

安倍内閣による国家秘密保護法の制定、憲法解釈変更による集団的自衛権行使の閣議決定など、何やらきな臭い雰囲気日本社会に漂ってきました。憲法の平和主義をよりどころに、これまで海外で一人も殺すことなく、平和を守ってきた戦後の日本を否定し、一内閣の政治姿勢によって憲法をないがしろにする安倍政権の姿勢は、立憲主義に真っ向から挑戦するよう見えます。

今回の講演会では、権力構造の現状を鋭く批判し、ポピュリズムによる政治を危惧する杉田敦先生（法政大学教授）に講演をお願いしました。杉田先生は朝日新聞の紙面で長谷部恭男先生（早稲田大学教授）と連続対談を

行い、民主主義と憲法について熱く語っています。東アジアの国際情勢を理由に選挙で多数派になれば時の政権の思うままに政治を運営し、取り返しのつかない事態に日本を導いていく現在の政治を憂慮する国民は多数存在します。

今回の講演会では杉田先生の講演に引き続いて、県内で憲法9条を守る活動を行っている廣瀬理夫弁護士と国会で安倍総理に鋭く立憲主義について迫っている小西洋之参議院議員をお招きしてシンポジウムを開催します。関係する皆様の奮ってのご参加を要請いたします。

[資料代 500円 会員無料]

地方自治研究集会 講演会のご案内

- 日時：2014年9月20日（土）13：30～
- 会場：千葉県教育会館本館203会議室
千葉市中央区中央4-13-10

<講演 講師紹介>

杉田 敦（すぎた あつし）

<現職>法政大学教授

<略歴>1982年東京大学法学部卒業 同大助手、新潟大学法学部助教授、法政大学法学部助教授を経て、1996年から現職。

<専攻>政治理論

<著書>『政治的思考』（岩波新書）、『デモクラシーの論じ方』（ちくま新書）、『これが憲法だ!』（共著、朝日新書）など多数。



★ お申込は自治研センターへ 電話 043-225-0020

FAX 043-225-0021

☆9月10日（水）までにお申し込み下さい

- 主催：自治労千葉県本部
- 共催：千葉県地方自治研究センター